

# 片桐機械 各作業所での入場、作業、退場の心得

2018/08/02

片桐機械株式会社 帯広工場

## 1 現場等搬入及び搬出

- 1) 搬入時は、現場に直接入らず手前で停止し歩いて現場に行き現場の指示を仰いでから搬入する
- 2) 現場等狭い時は、必ず誘導員を付ける(搬入、搬出)
- 3) ヘルメット着用の徹底及び顎紐使用

## 2 現場作業時の注意事項

- 1) 荷物の積み下ろし作業の前に必ず現場監督と打合せを行う
- 2) 複数車両で行う場合はお互い協力し合い安全作業する  
特に狭い所では周りを見てもらいながら降ろす
- 3) 荷台上への昇降の際は、昇降用足掛けを使用する
- 4) 高所作業時は、安全帯の使用を徹底する

## 3 クレーン作業

- 1) アウトリガー両足張り出しの徹底
- 2) アウトリガー用敷板を必ず使用する
- 3) クレーン作業時前に周囲を良く把握し確認する
- 4) クレーン作業に使用するワイヤー等は荷物と降ろす場所及び吊り上げに適したワイヤー、外れ止めの付いたフックを使用する
- 5) クレーン作業が終了したらブームを確実に格納を徹底
- 6) 積荷の状態の確認(高さ、幅、長さ、荷締め)

## 4 作業終了時、退場

- 1) 作業終了時は、必ず現場担当者に確認してらい完了のサインをもらう
- 2) 現場から退場する際、気が緩みやすいので最善の注意を払う

## 5 事故に対する重大性の認識

- 1) 小さな事故でも重大な問題になり取引停止にも成り得る
- 2) 事故の大小にかかわらず、多くの人と会社に損害を与える
- 3) 会社の信用を失う

## 6 事故発生時の対応

- 1) 事故発生時の速やかな報告
- ※ 事故発生時には作業を中断し会社及び現場担当者に正確な事故内容を伝え指示を仰ぐ

## 7 プロとしての認識

- 1) プロ運転手として自覚を持って業務を行う
- 2) お客様のニーズに応えられるプロになる
- 3) 安全作業もプロのひとつ

### 参 考

### 死 角

バックミラーの写像は、人、物の存在有無を見るもので、距離的な判断には正確さを欠く欠点があります。  
車両左側のミラーは、広く移す目的で曲率を変えてあるために小さく写り物体が実際よりも遠くにあるように見えます。特に、大型車の場合にはこの差が大きく、中でも夜間走行の場合、左側のミラーに写る後続車との車間距離は思った以上に近い距離にいます。